

支所長 市の△云議で現状を発表 和田小学校『入学児童数の推移』

地域の皆さんと共に活性化を

最近、和田地域の住民が感心をいだいております、和田小中校の入学児童数の推移、並びにその実態を、村河支所長が発表されました。

和田小学校の児童数は、昭和二十年代をピーク以降、年々減少をたどっております。

昭和四十年代に、高瀬、和田、馬神の各小学校では、複式学級のクラスも生じ、また、さらに複式学級に移行すると云った、教育現場の在り方に問題が起こり、地元民の間で小学校の統合機運が起つて来たのでした。

そして、馬神、高瀬小学校は、昭和四十六年、ついに永い歴史を閉じ、和田小学校に統合しました。

しかし、昭和四十年代に入り、若者の定住意識が廃れ、若者の転出現象は、やがて、新生児の減少となって来たのです。

現場では、やがて一クラス二十人台の時代から、十人台に、又七年後は一桁台という実態です。



年	男	女	計
30年	49人	40人	89人
35	32	26	58
40	24	17	41
45	15	13	28
以上統合前			
46	20	7	27
47	10	14	24
48	13	14	27
49	9	10	19
50	10	12	22
51	7	11	18
52	9	18	27
53	14	10	24
54	13	11	24
55	14	10	24
56	17	12	29
57	17	12	29
以上卒業生			

58	11	14	25
59	14	13	27
60	14	11	25
61	6	6	12
62	13	15	28
63	7	6	13
現児童数			
7年	9	6	15
2年	5	6	11
3年	9	12	21
4年	3	7	10
5年	7	3	10
6年	10	5	15
7年	2	2	4

〔それぞれ、入学時点の児童数です。〕

地域の活性化は、後を次ぐ者がいなければ望むことも出来ません。現在、市では、これらの問題を「の方々と共に、種々検討もしております。」

抱いているところでは、以上の、和田小学校就学児童数の推移を知り、皆さん方の英知と協力で、和田地域の活性化が図られるよう期待しております。

和田地区の史跡・文化財

その五伝説「日の出」石・先山ミズメの木

資料提供 和田小学校

西迫上地区の愛宕社の麓、佐藤 市約五十センチ・高さ約一メートル 繁っているが、その中の一本がミズメの木である。枝張りがよく、一人氏の古屋敷の背戸にあたる石の自然石に「日出」と深く掘り込んである。この石には、きつと深い云わ 一見してそれとわかる。ミズメの木としては、県下最大とされている。入るのには都合がよいが、夏になると雑草に覆われて見えにくい。この石には、万作という一人者と、地区の村人との間で、千石岳の草刈山の火事をめぐる伝説があり、グラフ山口の「ふるさと紀行」で県下に紹介された。

島地川ダムの東、先山の小道を登って行くと、左手に古い神社後が見られる。その境内に大きな木が三本

今ではダムの側に遷座されている。

月刊れい明60号迎える 明日の地域づくりに役立てば

昭和五十八年四月に発行しました、「和田広報「れい明」も、早、六十号を迎えました。地域のふれあいの一助となればと、発行を続けてきましたが、多くの方々から寄せいただきました。情報や資料提供により、次第に地域の情報紙として、皆さんに親まれて来たように思います。れい明の使命は、日常生活に欠かせない情報の交換を通して、明るく住みよい地域をつくることにあります。これからも、いろいろな話題をお寄せいただくことによって、この広報紙が地域のふれあいと、活性化のために役立てていただければ幸いです。

向う一ヶ月の行事計画

- 三月十六日(木) 和田中学校卒業式 和中
- 十八日(土) 和田小学校卒業式 和小
- 二十二日(水) 和田小PTA役員会 和小
- 二十三日(木) 和田婦人会総会 和中
- 二十四日(金) 保護者会 和中
- 日() 卒園式 米光保育園
- 日() 和田遺族会集會 和公
- 二十五日(土) 修了式 和田小・中
- 二十七日(月) あげぼの学級 和公
- 三十一日(金) 小・中学校離任式 和田小・中
- 四月八日(土) 和田小・中学校始業式 和公
- 十日(月) 和田小学校入学式 和小

「ゴミ」の収集

三月は資源「ゴミ」と
燃やせる「ゴミ」です
三月は二十一日と二十二日です
四月は燃やさない「ゴミ」です

国道、県道改良工事の行方

◆ 国道二二七・二七六号線

米光上より中村地区に至る国道三七六号線の改良工事は、順調に進められております。

すでに、長野橋、和田橋、中村橋の橋梁布設工事も終わり、今、路面工事の仕上げが行なわれております。

開通は、平成元年度事業で行なわれる舗装工事が終わり次第、落成式が行われて供用開始となる予定です。

順調に進めば五月、遅くとも六月には、待望の和田地域内全線が開通いたします。

◆ 県道・新南陽(徳地線)

県道、新南陽・徳地線の改良工事、徳山市側(小畑地区)は、平成元年度には橋梁工事も終え開通する見通しです。

また、津浦ヶ坪トンネル下側より大谷地内の改良工事に伴う地元説明会も、三月十三日・十四日、大谷、車木集会所で行なわれました。

この用地交渉が順調に進めば、徳山市側の工事に引き続いて本格的に工事が進められるようです。

なお、大谷下側より米光に至る間は、現在、用地買収が行なわれておりますが、この間は、橋梁の新設が多くなり、一気に工事を進めることが出来ない地形にあるようです。

しかし、平成元年度より暫時工事も進められる見通しで、全線開通の夢も次第に現実となって来ました。

おめでとうございます

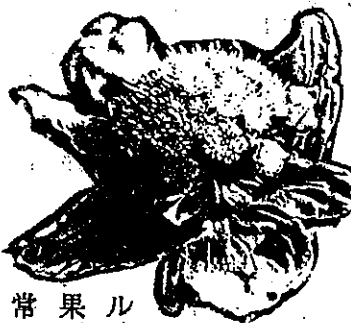
和中ご卒業

【男子 16名】

地区	氏名	父兄
大原	家永 浩	剛 剛
米光下	伊ヶ崎 啓一	俊 男
"	大竹 範 孝	昌 宏
埴の畑	尾崎 豊	眞 男
米光上	小田 健一郎	昭 美
和田	河村 隆弘	泰 治
中村	佐藤 光宏	重 友
米光上	財間 浩仁	宗 俊
米光下	林 達也	隆 義
巢山	平野 薫	良 夫
矢地	藤井 則和	勝 行
米光下	松田 淳	肇 肇
大谷	宮田 昭則	峰 子
"	宮田 拓司	正 人
西広	沢山 崎 征	治 一
十郎	山本 康之	夫 一

【女子 11名】

地区	氏名	父兄
大原	河本 美佐	涉 治
殿明	倉田 久子	照 誠
平木	友田 直美	一 吉
米光下	中村 しのぶ	正 孝
"	萩原 真弓	孝 司
殿巢	山平 野裕	男 夫
和	藤村 真由美	良 茂
"	松田 理恵	富 雄
打木	野松 由香	好 光
大谷	宮田 克子	昭 征



痰やせきの鎮静に一番

フキノトウ

フキノトウに含まれるテンペルなどの成分が痰やせきを鎮めてくれます。

味増汁、ゴマあえ、ホイ乳焼きなどで食べるだけでも効果があります。

ラム位の水で半量に煎じ、かすをこして食後二、三回に分けて飲むかこの液でうがいをしてください。

『特産コンニャク』

商品名を募っています

高瀬のコンニャクは、和田の特産として人気も高まって来ました。和田農産加工グループでは、今後、コンニャクづくりを本格的に行ない、消費者のニーズにこたえるため、誰からも親しまれる商品名を、募集しています。

★ 応募の方法はハガキに
商品名、住所、氏名を明記してお寄せ下さい。

締切は今年二十五日までです。宛先は和田公民館内、和田農産加工グループ宛です。

21日長田海岸潮干狩り解禁

福川、長田海岸潮干狩りの解禁日は、3月21日です。潮干狩りの人気は毎年たかまり、海岸は人の波で埋まるそうです。早めに出かけましょう。なお、当日の干潮時刻は午後2時44分です。

固定資産税台帳の縦覧

平成元年度の固定資産課税台帳の縦覧を、和田支で(本庁も同じ)20日迄行なっております。また、消費税の説明会が、来る、3月22日(水)11時30分と13時30分の2回にわけて、市社会文化ホールで行なわれます。この説明会は一般の方も自由に受講出来ます。

お知らせ
あれこれ

私の記念樹 受付中 1本5千円
高瀬峡にある「もみじ小屋」周辺に、保存会が桜と紅葉を植樹されます。そこで、この苗木代のスポンサーを募っておられます。1本5,000円です。その方には、標識をつけ記念樹として保存されます。——問合せは和田公民館か平野昭三さんへ。——
なお、もみじ小屋周辺の竹の子は、今年も一般開放されます。

緑の羽根募金にご協力を
只今「緑の羽根」募金が行なわれております。和田支所、公民館に緑の羽根、花の種、ネクタイピン等の品が準備されております。ご協力下さい。